

## 〈アンケートご協力のお願い〉

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

私どもは、「土木学会国土防災の適正水準に関する検討特別小委員会“シビルベテランズの活用”ワーキンググループ」と申します。「シビルベテランズ&ボランティアズ構想」について、土木に関わる方々から広くご意見を頂き、今後の活動に役立てたいと考え、この度アンケート調査を実施することになりました。お忙しいこととは思いますが、ぜひとも私どもの趣旨をご一読いただき、別紙アンケートにご協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。

尚、勝手ながら、アンケート回収の締切は8月20日までとさせていただきますので、同封の返信ハガキを返送またはA4のアンケート用紙をFAXにてお送り下さい。

このアンケートまたは活動について、疑問点やご質問等ございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

### 【問い合わせ先】

- CVV ホームページ及び E-mail  
URL: <http://www.civil.eng.osaka-u.ac.jp/~cvv/>  
E-mail: [cvv@civil.eng.osaka-u.ac.jp](mailto:cvv@civil.eng.osaka-u.ac.jp)
- アンケートについてのお問い合わせ及び返送先  
「シビルベテランズ&ボランティアズ」アンケート事務局  
株式会社プロシード 担当：片桐  
〒531-0072 大阪市北区豊崎3-10-2 アイアンドエフ梅田 408  
☎ 06-374-5971 FAX 06-374-5972

### 1. アンケート調査の趣旨

本グループでは、土木学の専門の技術と知見を活用して、地域コミュニティに必要な社会基盤整備のあり方を助言し、生活支援ボランティアとして行動する退職土木技術者の役割と活動に関する検討を行っております。

そのためには、現役を退かれ、高い見識をお持ちになっておられる土木技術者の方々が、豊かな知見を生かすボランティア活動について、どのような意識をお持ちになっておられるかを知ることが重要であります。

今回、土木分野に関わってこられた皆様を対象に、いくつかのご意見を聞かせていただくと共に、本グループの趣旨にご賛同あるいは興味をお持ちの方も募りたいと考え、アンケート調査を実地致します。

### 2. CVV 設立の経緯と活動

土木学会関西支部では、1990年度よりフォーラム シビルコスモス(FCC)の活動を行ってきており、21世紀に向かう土木界のあるべき姿を創造的に考えると共に、土木に関わる情報の受信と発信の場として社会との係わりを模索し、新たな展開を目指しております。

このFCC活動を行ってきた数名のメンバーによって、「21世紀の成熟社会における社会基盤整備に際して、現役を退いた土木技術者-すなわちシビル・ベテランズ(Civil Veterans: CV)-の活用」が構想されました。

1996年8月に、この趣旨に賛同した10数名で、この構想の検討がスタートし、その議論の中でボランティア活動も視野に入れる方向性を見だし、「シビルベテランズ&ボランティアズ(CVV)」として構想を発展させました。

現在、基本的に毎月1回の定例会合で、話題提供や討議を行っています。この他、今秋神戸で開催される土木学会全国大会にあわせて、CVV主催による第1回目公開フォーラムを下記の予定で実施致します。ご興味のある方は、ぜひともご参加下さい。アンケート用紙にご連絡先を記入して頂ければ、詳細について、追ってご連絡させていただきます。

- タイトル(仮) 「もうひと肌ぬぎませんか? ~シビルベテランズ登場への期待~」
- 日時 10月3日(土) 13:00~17:00(予定)
- 会場 阪神・淡路大震災復興支援館「フェニックスプラザ」多目的室(神戸三宮駅前)

### 3. CVV 構想について

#### 時代の背景

社会が成熟する中で、生活者である市民には公共事業に対する主体性が求められ、土木技術者には新しい形での果たすべき役割が求められている。

#### 現状 1

公共事業をつかさどる行政(さらに、実務を行う民間企業)と市民の間には、大小様々な対立や問題が存在し、両者の間に立つことができる中立的組織はまだ誕生していない。

#### 現状 2

土木事業の特性上、退職して1個人となった土木技術者は、長年にわたって蓄積したその高度な技術と知見を活用することができない。

#### 活動の目的

自主的に結集したベテランズ(現役を退いた土木技術者)により広範なネットワークを構成し、中立的な立場からアドバイスや情報の提示を行い、公共事業がより社会に組み込まれるシステムを開発する。そして成熟社会を創造し、継承する。

#### 具体的活動

- ご意見番 ..... まちづくり・行政の公共事業等の計画時から関わる
- 保証人委員会 ..... 事業執行時における官・民の間でのトラブル防止や調整を行う
- まちのお医者さん .... 日常生活において施設の監視・維持に協力し、非常時には応急的対応に参加する
- まちの大工さん ..... 技術者として持ち分が縦割りになっているので、その横つなぎを行う

